

大腸菌による菌血症の治療経験のある 患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター薬剤部では、上記の病気で治療された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

【研究課題名】

大腸菌の菌血症に対する使用抗菌薬の調査

【研究の背景と目的】

米国では臨床検査標準協会の基準で大腸菌に対する抗菌薬のセファゾリン（以下：CEZ）の最小発育阻止濃度（治療可能濃度のこと、以下：MIC）は $2\mu\text{g}/\text{mL}$ 以下で「S：有効」、 $4\mu\text{g}/\text{mL}$ で「I：中等度耐性」、 $8\mu\text{g}/\text{mL}$ 以上で「R：耐性」の判定となっていますが、当院では 2022 年 7 月まで大腸菌に対する CEZ の MIC が $4\mu\text{g}/\text{mL}$ 以下で「S」と判定していました。

そのため、この期間に大腸菌の CEZ に対する MIC が「S」と判定された菌血症患者さんに対して CEZ を選択することが適切であったか検討する必要があると考えました。

そこで今回の研究では、CEZ に対する MIC が $4\mu\text{g}/\text{mL}$ 以下と判定された大腸菌による菌血症の患者さんのカルテを使用して、治療に用いられた抗菌薬の実態を調査します。

【対象となる方】

2020 年 1 月 1 日から 2022 年 7 月 1 日までの間で大腸菌による菌血症で治療を受けた方

【使用する検体・診療情報】

使用する診療情報は以下の通りです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理します。

年齢、性別、体重、腎機能、診療科、感染症名、使用した抗菌薬、投与量、投与日数、
大腸菌に対する使用した抗菌薬の MIC

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認日から 2023 年 9 月 30 まで実施され、約 160 名の方が対象となっています。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本病院薬剤師会関東ブロックで発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部 上野 正夫（薬剤部長）

【問い合わせ先】

獨協埼玉医療センター 薬剤部 担当者：齊藤 大悟（薬剤師）

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

電話番号：048-965-9709（薬剤部直通） 平日 9：00～17：00

以上